

事業計画書

事業名	バイリンガルママズ in 沼津
場所	沼津市内（ぼっぼ等子育て支援施設及中心市街地）
実施予定期間	平成28年7月1日 ～ 平成29年3月31日
日程	実施項目・作業項目
	<p>①Monthly Meeting 実施内容：子育て支援施設の一角をお借りし、英語の絵本や英語育児に関する書籍等の貸し出し及び英語での子育て・地域に関する情報交換会を開催する。 参加対象：県東部に在住の多国籍ママ等 人員配置：絵本等調達、会場設営、当日進行他スタッフ3名 役割分担：企画調整3名、資料準備1名、絵本調達1名、会場準備1名 開催日時：毎月第2火曜日 10:00～12:00（予定） スケジュール：毎月月末 次回企画調整会議 // 会場抑え、図書抑え // 資料作成・印刷発注・FB告知 毎月第2火曜 Meeting 実施 翌週 開催結果FB掲載</p> <p>②Bilingual Walk in Numazu 実施内容：まちなかの商店等をめぐる「まち歩き」を実施する。 スタッフは英語にて、各店舗の紹介等アテンドを行う。 参加対象：県東部に在住の多国籍ママ等（一般の方も可） 人員配置：視察先交渉、資料作成、当日進行他スタッフ3名 役割分担：企画調整3名、資料準備1名、視察先交渉1名、当日対応3名 開催日時：毎月第4火曜日 10:00～12:00（予定） スケジュール：毎月初旬 次回企画調整会議 // 視察先交渉 // 資料作成・印刷発注・FB告知 毎月第4火曜 Walking 実施 翌週 開催結果FB掲載</p>
事業効果	<p>① 多国籍ママは、沼津での暮らし、特に子育てについて食生活に代表される生活習慣の違いから様々な戸惑いを感じている。 このような多国籍ママが子供を連れて集まり、情報交換、交流できる場を設けることで、沼津での暮らしに関する戸惑いや不安を払しょくすることができる。</p> <p>② 多国籍ママの視点でまちなかの「まち歩き」を行う。 参加者が商店主等様々なまちのプレーヤーの想いに触れ、歴史を学び、また本市の温暖な気候や穏やかな景観に直に触れることで、まちなかへの興味を喚起し、サービスの利用を促すとともに、またインバウンドを視野に様々なサービスへの提言を行う。 さらに、まち歩き参加者には、感想等のFBへの掲載を促し、広くまちなかの魅力の発信につなげる。</p>

<p>公益性</p>	<p>場合によっては地域で孤立しがちな多国籍ママの交流を促し、生活上の不安の払しょくや生活の充実につなげることができる。 また、多国籍ママの視点により広く本市のまちなかの魅力を発信し、まちなか居住やインバウンドの拡大に関する気運醸成を図ることができる。</p>
<p>発展性</p>	<p>補助金を活用し、特にチラシやインターネットによる発信を充実させ、Meeting 及び Walking への参加者の拡大を図っていく。</p>
<p>地域性</p>	<p>Meeting や Walking を開催しながら、他の子育てサークルとの連携企画について検討し（多国籍ママ向け防災講座等）、ネットワークの拡充に努めたい。 Walking 自体がまちなかの地域資源の発掘につながっており、この取り組みを継続・拡大し、より一層の地域資源の発掘につなげたい。</p>
<p>必要性</p>	<p>本市は、どのような国籍のママでも受け入れる懐の深さや、歴史・文化・温暖な気候・おいしい食等、多国籍ママにとって非常に魅力的な日本らしさを具備していると感じるが、これら魅力の発信が十分ではないと感じる。 本活動を通じ、これらを発信することで、人口減少やインバウンド対応等本市の課題の解決の一助になるものと確信している。</p>
<p>先導性</p>	<p>多国籍ママによる活動は、私たちグループにしかできない活動である。</p>
<p>継続性</p>	<p>Meeting、Walking とも、主要スタッフ（3名）のボランティアな活動として試行しているが、子供の成長や、これまでの出費額から継続していくことに不安を感じ、今回申請に至った。 まずはスタートアップとして必要経費及び広報の拡大に係る経費を補助いただき、活動を継続しつつ、参加料の徴収等による活動の自立自走化について検討したい。</p>